

# 高速道路ネットワークの整備による地域振興

— 沿線地域の産業の発展や利便性の向上 —

## 高速道路整備状況図



### ◇首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

<主な機能・役割>

- 首都圏の道路交通の円滑化
- 災害時の緊急輸送路・代替路の確保

など

### ◇東関東自動車道水戸線（東関東道）

<主な機能・役割>

- 北関東方面との連携強化
- 茨城港、鹿島港を結び利便性向上

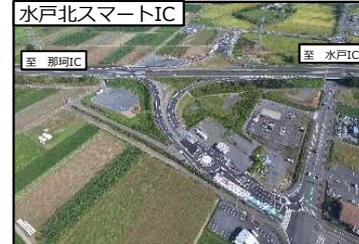
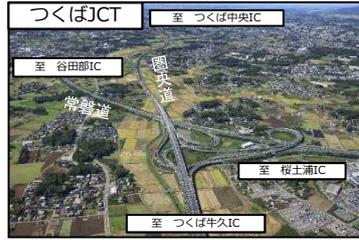
など

### ◇スマートIC（SIC）

<主な機能・役割>

- 救急医療アクセスの支援
- 周辺道路における混雑緩和

など



## 産業の発展

県内高速道路ネットワークの整備が進み、企業立地が好調。  
令和2年度の工場立地件数、県外企業立地件数は**全国1位**！  
圏央道4車線化や東関東道開通により更なる**ストック効果の発現に期待**！

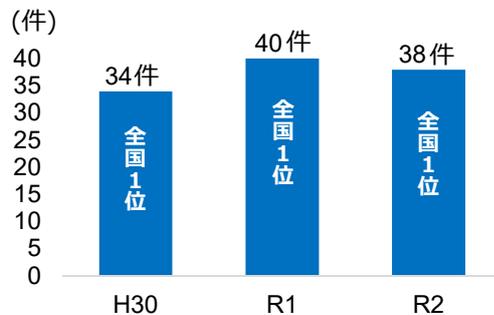


### 工場立地件数



出典：令和2年工場立地動向調査（経済産業省）

### 県外企業立地件数



出典：令和2年工場立地動向調査（経済産業省）

## SA・PAを有効活用

SA・PAの利用拡大に向け  
県・ネクスコの共催で  
ケータリング出店を実現



江戸崎PAケータリングイベント  
(令和3年10月～令和4年3月)



## 利便性の向上

スマートICの整備により観光地や工業団地への**アクセスが向上**！  
高速道路への交通転換により**周辺道路の渋滞が緩和**！



県内では、友部SASIC、水戸北SIC、東海SIC、石岡小美玉SICの4箇所が設置されており、以下の3箇所が事業中！

(仮)笠間PASIC  
R3年8月新規事業化



(仮)つくばみらいSIC  
R元年9月新規事業化



(仮)つくばSIC  
H29年7月新規事業化



水戸北SIC整備による時間短縮効果  
(那珂IC～偕楽園間)

